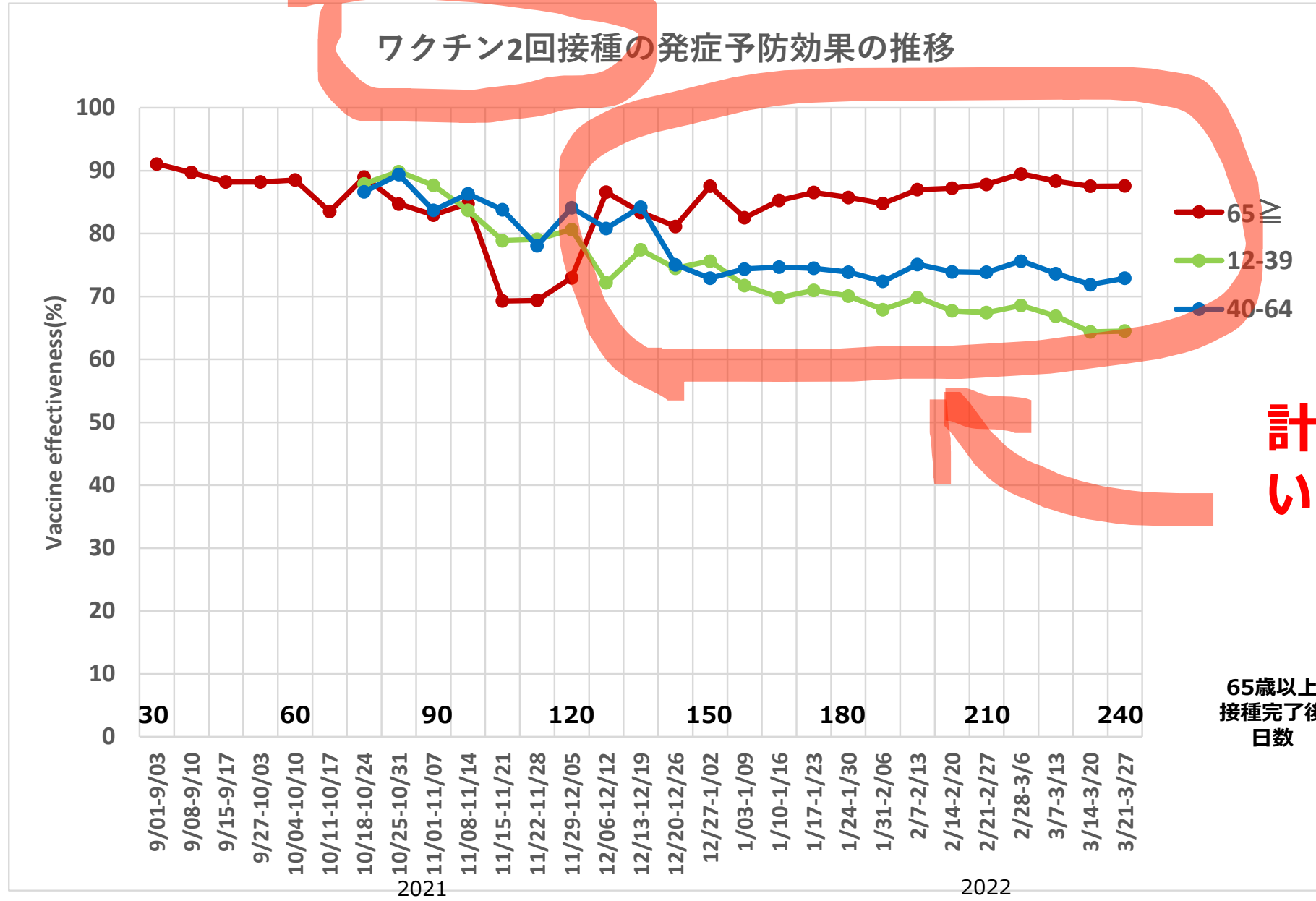


データの解釈,取り扱いに関する自戒



第154報 再掲

Reported by
K Ishikawa,
Apr 7, 2022



計算に間違いはないが。

65歳以上
接種完了後
日数

この図は厚労省アドバイザリーボードに毎回提出されるHER-SYSデータに基づき資料「全国の新規陽性者数等及び高齢者のワクチン接種率等」000926425.pdf (mhlw.go.jp)から算出した我が国のワクチン効果の推移です。

例

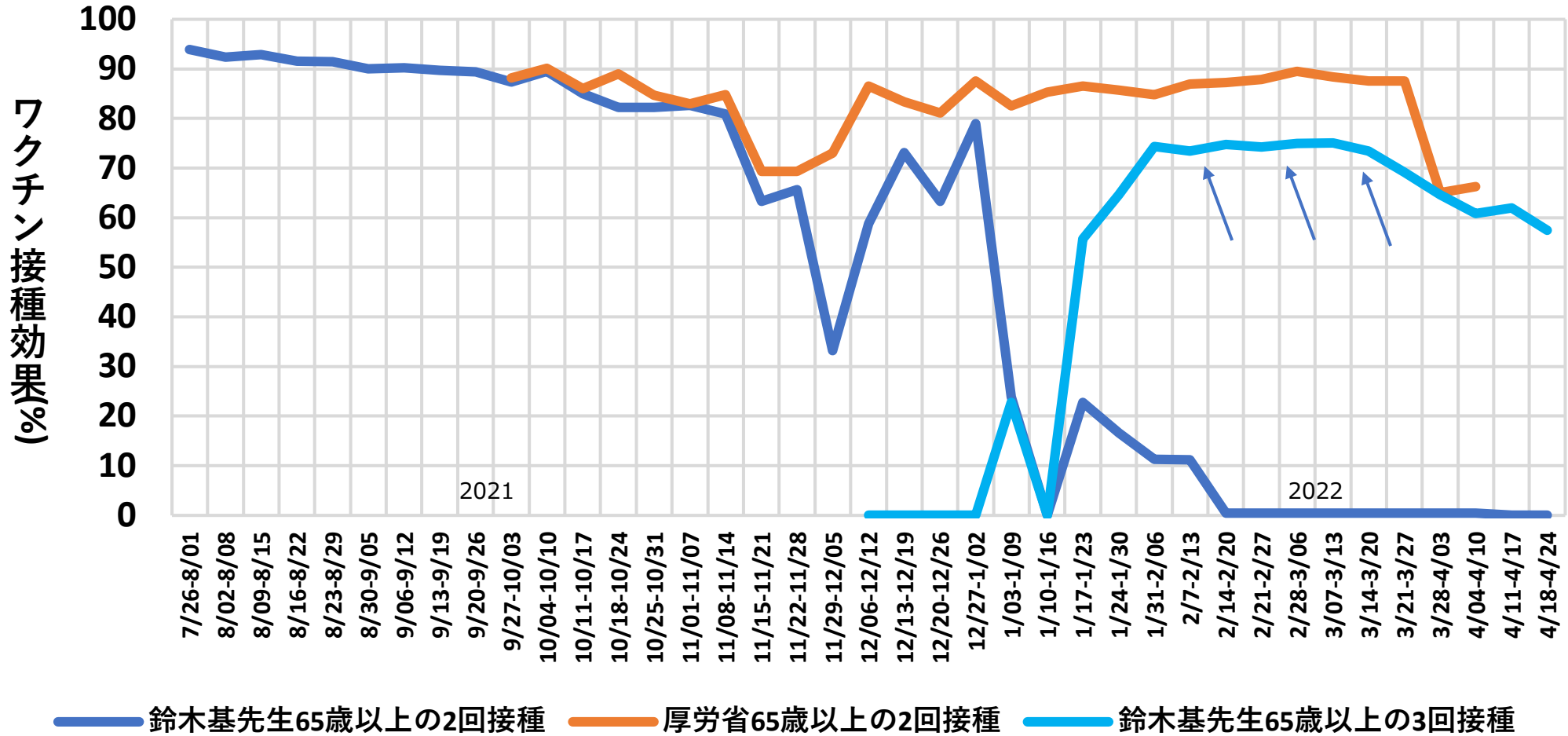
	未接種			2回目接種済み			接種歴不明
	新規陽性者数 (2/28-3/6の合計)	未接種者数 (3/6時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (2/28-3/6の合計)	2回目接種者数 (3/6時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (2/28-3/6の合計)
0-11歳	81,860	12,027,309	680.6				
12-19歳	16,547	2,097,497	788.9	14,465	6,775,185	213.5	5,688
20-29歳	17,486	2,497,216	700.2	22,386	10,191,309	219.7	6,822
30-39歳	18,591	2,813,957	660.7	26,592	11,450,450	232.2	8,428
40-49歳	16,771	3,033,259	552.9	28,421	15,300,831	185.7	8,275
50-59歳	9,454	1,437,573	657.6	17,832	15,312,302	116.5	4,661
60-64歳	3,159	649,712	486.2	5,980	6,743,283	88.7	1,598
65-69歳	2,142	943,931	226.9	4,122	7,136,375	57.8	1,046
70-79歳	3,787	916,614	413.2	6,724	15,268,055	44	1,964
80-89歳	2,972	156,443	1899.7	4,757	8,861,549	53.7	1,543
90歳以上	1,472	39,538	3723	2,207	2,327,315	94.8	708

計算の基の
ここに3回目
接種者が
入っていた。
それに気付
かず!!自戒

第157報 再掲

Reported
by K
Ishikawa,
May 6,
2022

鈴木基先生と厚労省の高齢者ワクチン接種の発症予防効果の比較②



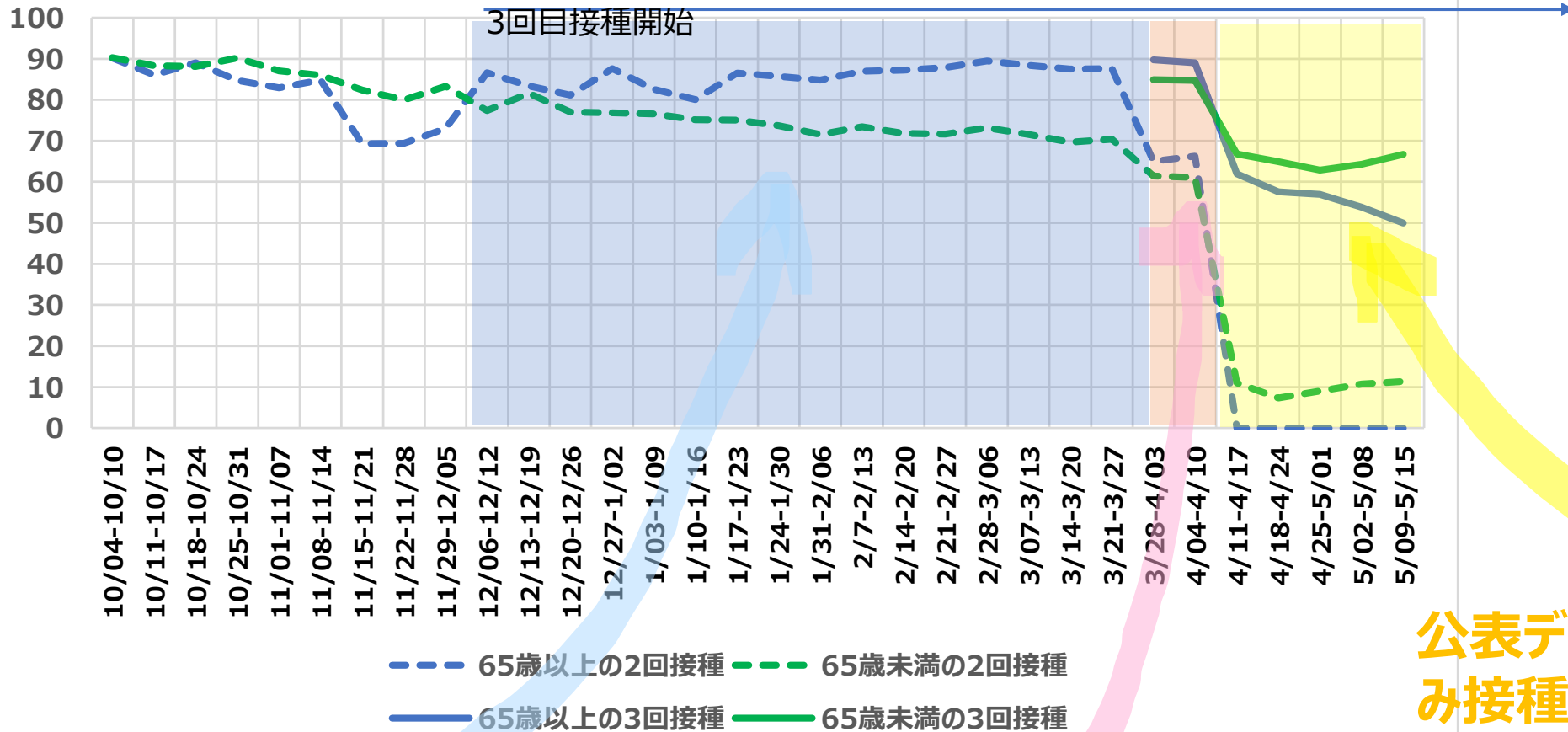
これを救い代償したのが高齢者に対するワクチン3回目の接種です。もっとも、3回目接種の発症予防効果の減衰は早く、直近で60%です。厚労省データが減衰していない由縁は、3回目の接種者を区分せず2回接種に含めて報告していた為と推察されます。

あまり誰も大きな声で言いませんが、英国のデータなど一般的知見と較べて、我が国の2回接種完了後のワクチン発症予防効果は8か月(240日)経過しても減衰せず70%前後をキープしています。65歳以上では90%です。

まちがった結論

**しかし、2回接種のワクチン効果が
持続にみえた理由が、これだけで
はなかったと最近になって判明 !!**

直近の2回接種完了者, 3回接種者の発症予防ワクチン効果



2回のみ接種完了者 + 3回接種者が混在した公表データ

2回のみ接種完了者と3回接種者に分けてデータ公表

公表データからは2回のみ接種完了者のワクチン効果はほぼゼロに, 3回接種者のワクチン効果も50~67%に!!
いったい何があったんだ?

ワクチン接種歴別の新規陽性者数（5/2-5/8）

	未接種			2回目接種済み (3回目接種済みを除く)			3回目接種済み			接種歴不明
	新規陽性者数 (5/2-5/8の合計)	未接種者数 (5/8時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (5/2-5/8の合計)	2回目接種者数 (3回目接種者数を除く) (5/8時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (5/2-5/8の合計)	3回目接種者数 (5/8時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (5/2-5/8の合計)
0-11歳	25,850	11,000,805	235.0							
12-19歳	5,801	2,100,386	276.2	11,196	5,425,027	206.4	1,025	1,392,506	73.6	10,668
20-29歳	6,284	2,430,190	258.6	11,792	5,874,496	200.7	4,445	4,408,170	100.8	11,962
30-39歳	4,792	2,789,513	171.8	10,083	6,040,404	166.9	5,178	5,456,471	94.9	11,759
40-49歳	3,163	3,078,278	102.8	8,544	6,431,099	132.9	6,312	8,840,533	71.4	10,296
50-59歳	1,585	1,358,595	116.7	3,673	4,216,929	87.1	4,641	11,185,273	41.5	5,004
60-64歳	359	627,973	57.2	701	1,035,323	67.7	1,850	5,733,283	32.3	1,465
65-69歳	241	991,336	24.3	322	534,843	60.2	1,686	6,556,915	25.7	1,268
70-79歳	335	889,594	37.7	465	882,016	52.7	2,566	14,420,020	17.8	1,877
80-89歳	222	99,422	223.3	321	617,077	52.0	1,725	8,308,228	20.8	1,351
90歳以上	129	-	-	143	220,635	64.8	825	2,150,692	38.4	616

これが理由
です!!

※ HER-SYSに登録されている新規陽性者を、不明を含むワクチン接種歴の有無で分けて集計し、報告日における新規陽性者数の7日間の合計を算出。(データは5月10日参照。データは日々更新され、今後最新のデータが反映される。)

※ ワクチン接種歴が未記入の場合、令和4年4月20日までのADB提出データでは未接種に分類していたが、5月11日以降のADB提出データでは接種歴不明に分類している。

※ HER-SYSに年齢情報がない者は含まれない。また、日本最高齢(令和4年5月10日現在)を上回る年齢で届出があった者はいずれにも含まれない。

※ 新規陽性者には無症候感染者も含まれる。

※ 10万人あたりの新規陽性者数は、7日間の新規陽性者数の合計を期間の最終日(5/8)のワクチン接種の有無で分けた人数で割り人口10万人対に換算したものであり、結果の解釈には留意が必要。

※ ワクチン接種者数は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告されている報告データに基づき算出。(データは5月9日参照。データは日々更新されるため、接種から記録されるまでにはタイムラグがあり、今後最新のデータが反映される。)

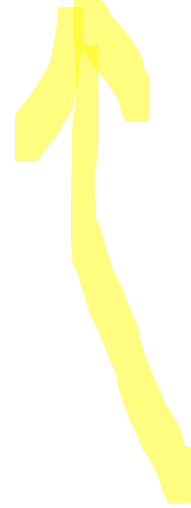
※ 未接種者数は各年代の人口の総計から接種済みの人数を引いて算出。また、年齢階級別人口は、首相官邸ホームページの公表データを使用(総務省が公表している「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口(市区町村別)」のうち、各市区町村の性別及び年代階級の数字を集計したものを利用。)。接種済みの人数が年齢階級別人口を超える場合は、未接種者数及び10万人あたりの新規陽性者数を“-”で示す。

脚注に曰く、
「ワクチン接種歴が未記入の場合、令和4年4月20日までの
ADB提出データでは未接種に分類していたが、5月11日以降
のADB提出データでは接種歴不明に分類している」

さらっとよくいいた

算出の例：3回目接種のワクチン効果(%)

$$100 - 100 \times \frac{\text{3回目接種済10万人あたりの新規感染者数}}{\text{未接種10万人あたりの新規感染者数}}$$



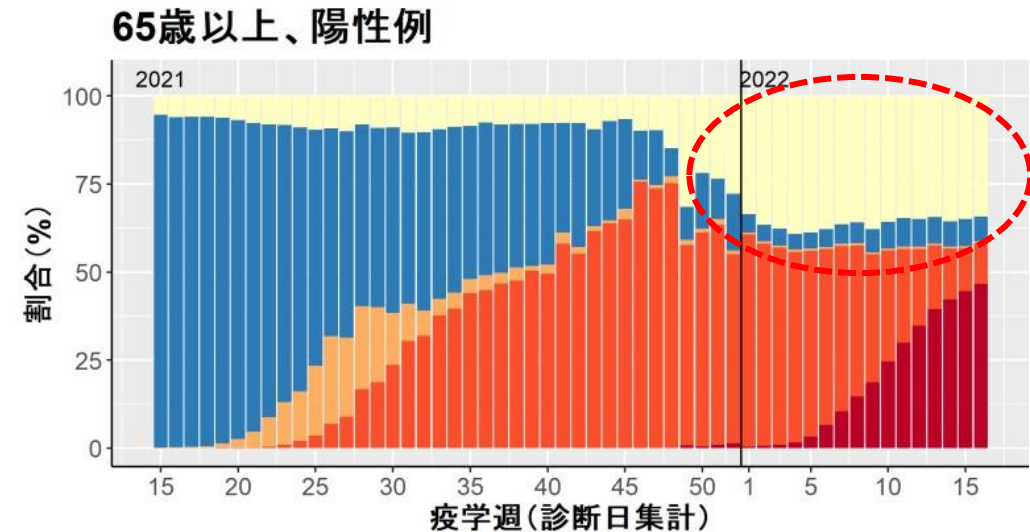
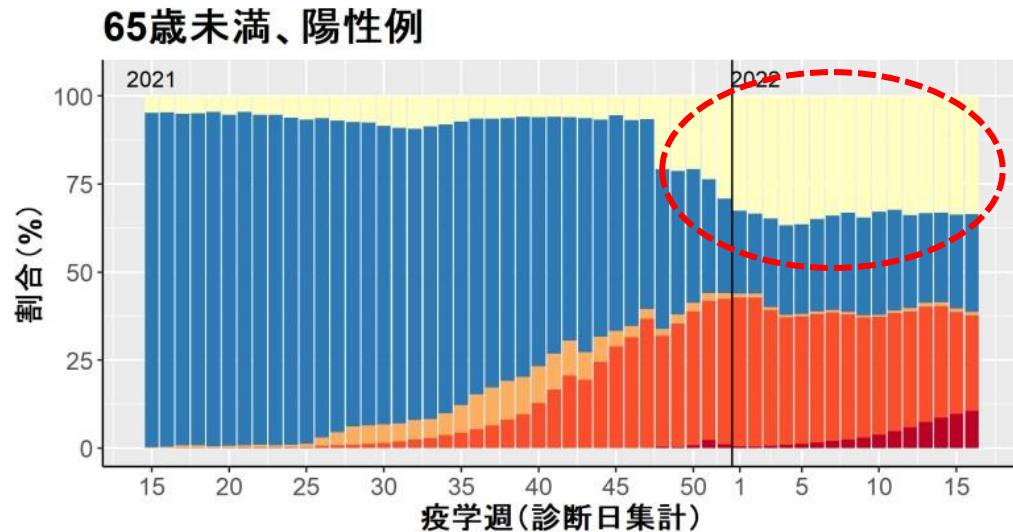
ここが増えればワクチン効果は高く算出されます。

これまで、未記入を未接種に数えて、ワクチン効果が高めに
出るようにしていたのだ・・・

第157報 再掲

陽性例における年代別ワクチン接種状況

■ ワクチン接種不明 ■ ワクチン接種なし ■ ワクチン1回接種 ■ ワクチン2回接種 ■ ワクチン3回接種



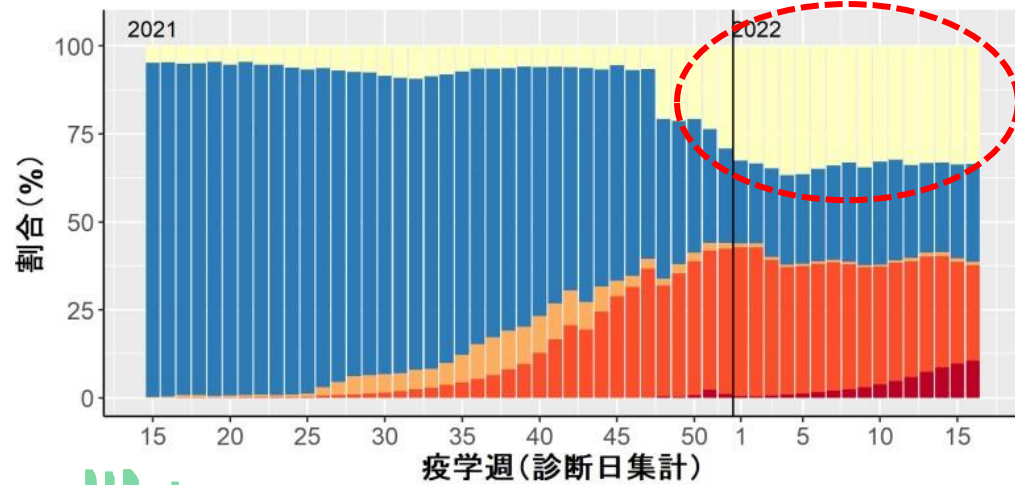
鈴木基先生の報告資料拠り [PowerPoint Presentation \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)

HER-SYSにおけるワクチン接種歴での未入力が、3回目接種が始まった昨年末より増加、結果としてワクチン接種歴不明者がデータ全体の約1/3を占めるようになった!! これをどう取り扱うか・・・

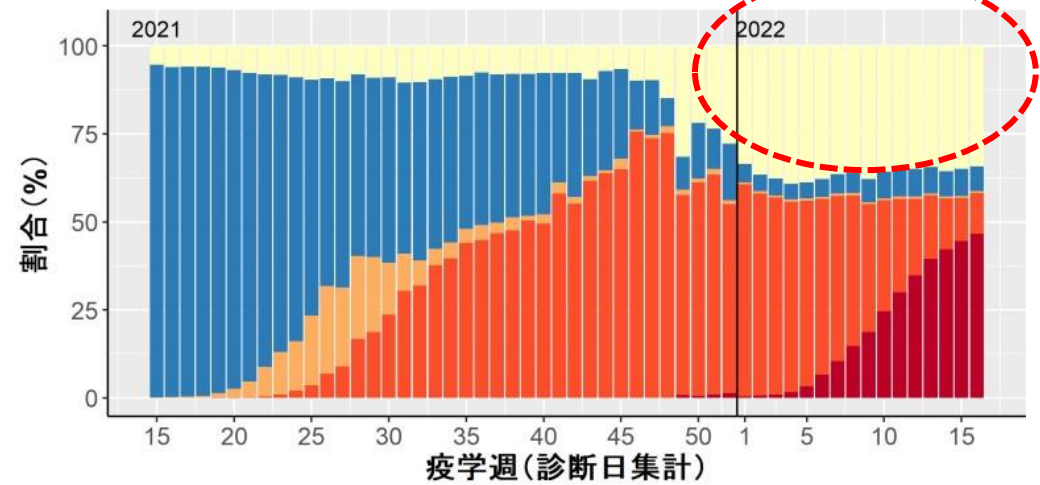
ワクチン接種不明
 ワクチン接種なし
 ワクチン1回接種
 ワクチン2回接種
 ワクチン3回接種

鈴木基先生

65歳未満、陽性例



65歳以上、陽性例

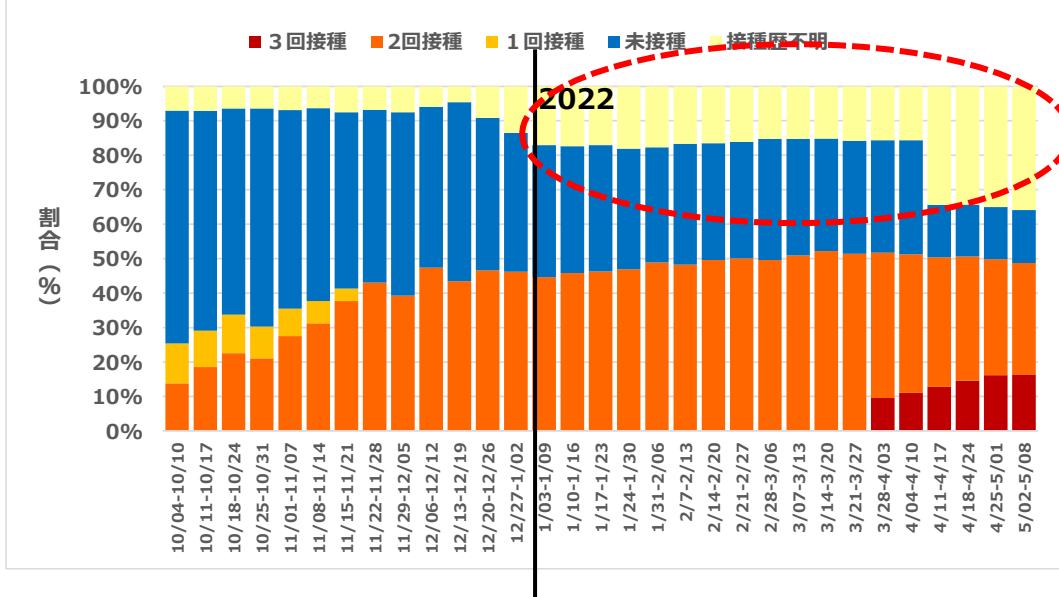


ボトム:

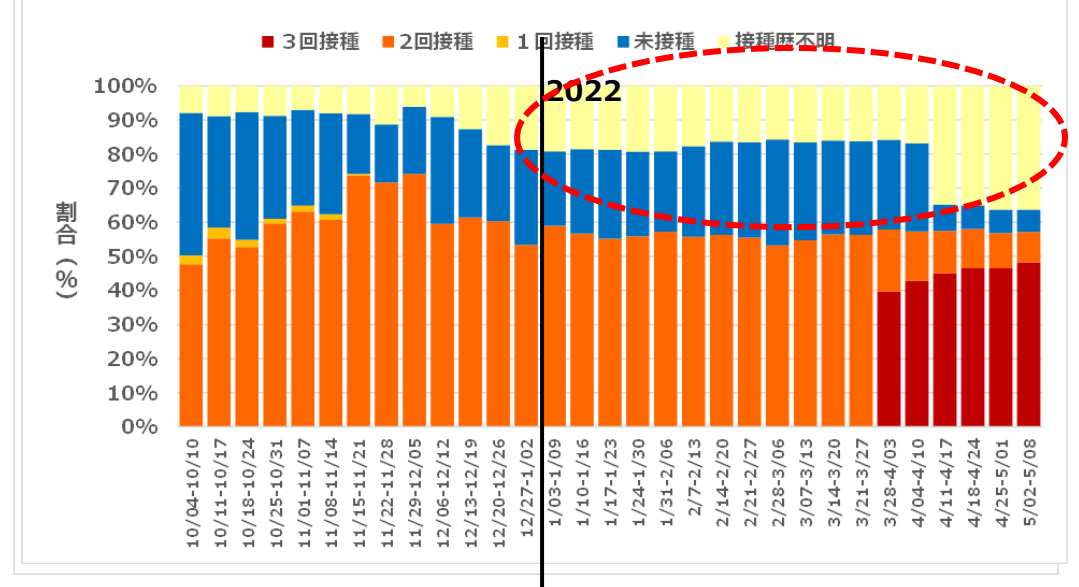
相違はあるも鈴木基先生、厚労省事務局いずれも依拠しているのは同じHER-SYSのデータです。

厚労省事務局

65歳未満、陽性例におけるワクチン接種状況

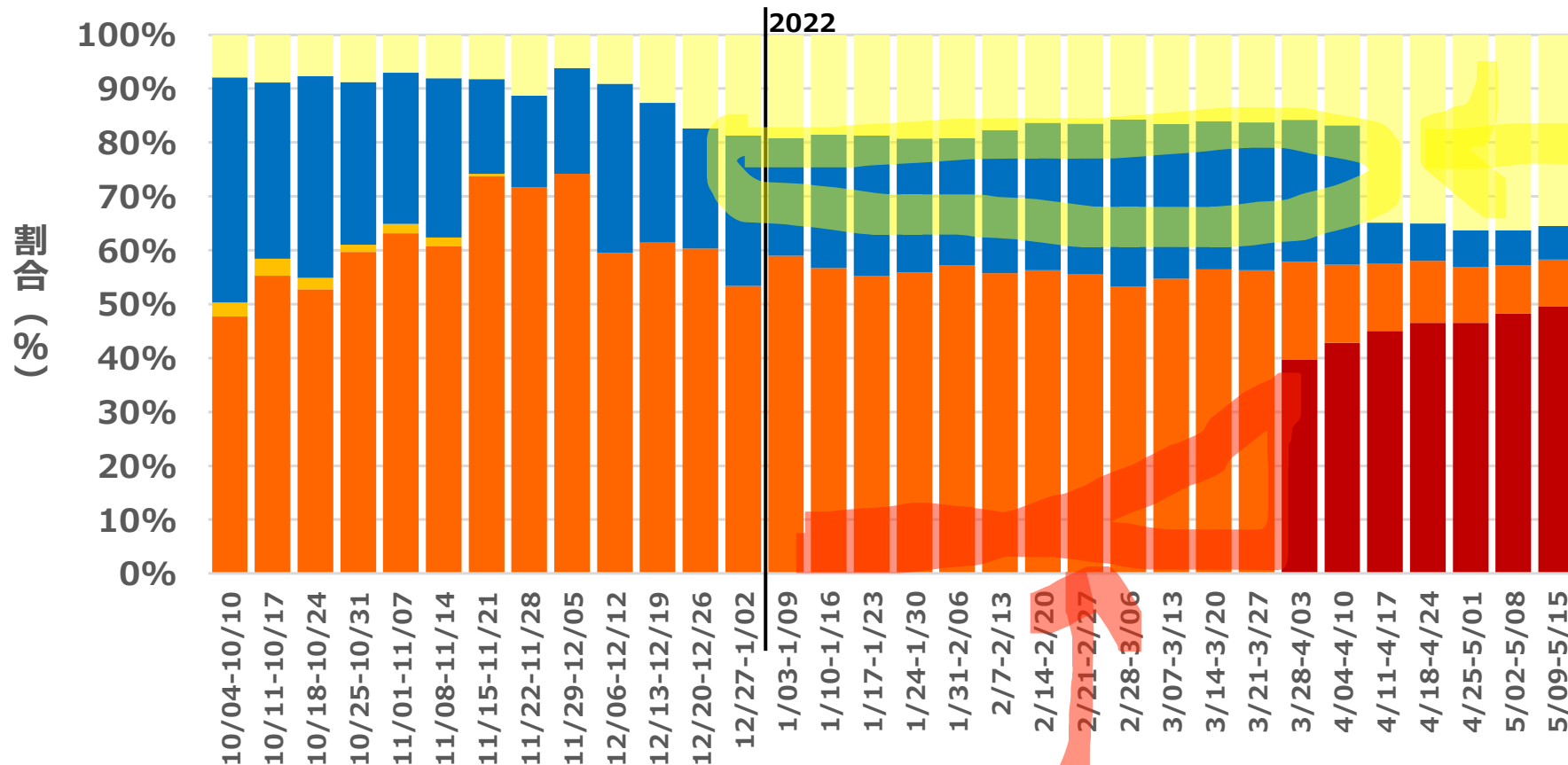


65歳以上、陽性例におけるワクチン接種状況



65歳以上,陽性例におけるワクチン接種状況

■ 3回接種 ■ 2回接種 ■ 1回接種 ■ 未接種 ■ 接種歴不明

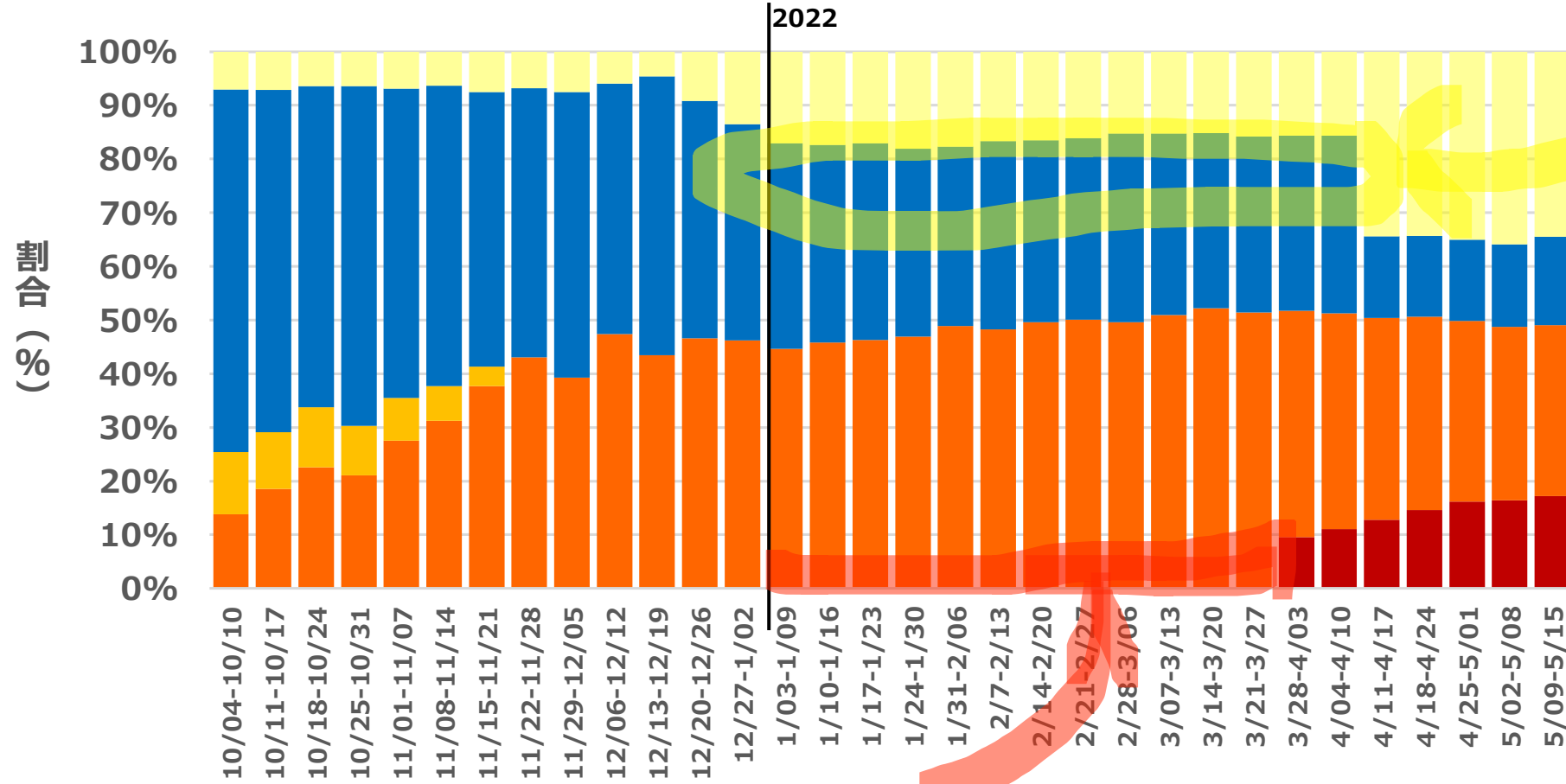


未記入を未接種に数えて、2回接種ワクチン効果を偽上昇

3回接種者を2回接種者に含め、2回接種ワクチン効果を偽上昇

65歳未満,陽性例におけるワクチン接種状況

■ 3回接種 ■ 2回接種 ■ 1回接種 ■ 未接種 ■ 接種歴不明



未記入を未接種に数えて、2回接種ワクチン効果を偽上昇

3回接種者を2回接種者に含め、2回接種ワクチン効果を偽上昇

厚労省事務局が意図的、恣意的にワクチン効果が高めに出るようにデータを操作したとは思いません(そんな能力があるとは思えません)。データの渦の中に事実を見失った自らを恥じ入るばかりです。
なお、諸般の事情により、Ishikawaのレポートは今回をもって小休止とさせていただきます。